

子育て中の

パパ・ママ よんで!

for PAPA・MAMA

幼児期用リーフレット No.7

かめやま自然ふれあい編

みなさんはお子さんと、いつもどのような遊びをされていますか？遠くの遊園地や公園に遊びに行かなくても、亀山には子どもたちにとっての遊び場がたくさんあります。今回は、身近な自然をテーマに、親子で自然とふれあうことの大切さや、また親子で自然を楽しむことについて、ご紹介したいと思います。



自然は、遊び場がいっぱい!

近くの道端や山や川などは、子どもの十分な遊び場になります。

道端



山



川

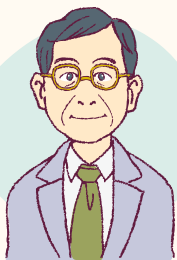


大人にとっては見慣れたものでも、子どもには、「あれなんだろう」・・・「これ楽しい!!」といった発見や興味が立派な遊びにつながります。またパパ・ママ一緒に楽しく遊んだ経験が、豊かな感性と、命を大切にできる心を育てます。



自然の子カラ

鈴鹿大学 短期大学部 田口 鉄久先生



亀山市は自然豊かな歴史と文化のまちです。子どもと手をつないで歩いてみましょう。かわいい草花がいっぱい。ふしぎな虫たちも出迎えてくれます。

地域の畑や田んぼ、野原で出会う草花や虫たちに関心をもちた子は心の優しい、感性豊かな人に育ちます。土・水・石、雪や氷、木の実や葉っぱなどで遊んだ子はつくることに関心をもち、考える人に育ちます。

人は自然と関わり、心と体を育て、思考と技能を培ってきました。自然の中でたっぷり遊び、子どもの心の中に「ふるさと亀山」のよい思い出をたくさんつくってあげましょう。

田口先生直伝!かめやまの草花を使ったあそび!

親子で一緒に! 『生きものに、ふれあう』

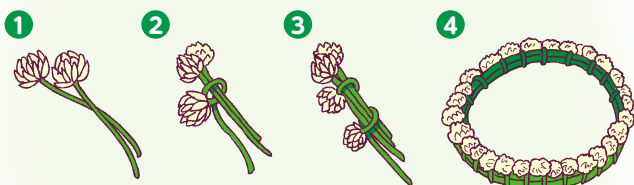
子どもの感性や想像力、好奇心を養うには、身近な草花で遊ぶということはとても効果的です。草花遊びは、散歩や遊びの最中などふとした時に、手軽に遊ぶことができます。また、パパ・ママも一緒に楽しむことで、子どもにとって大切な思い出につながり、気持ちの通じ合いが深まったり、親子の絆が深まるきっかけとなるでしょう。

ということ



花かんむり 春～秋

しろつめくさ(クローバーの花)やたんぽぽなどでつくろう!



パパやママにプレゼントしてあげてね!

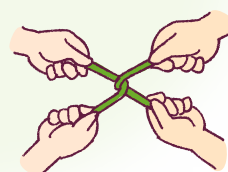
- 1 花を2本まとめる。
- 2 もう1本をまきつける。
- 3 次々とまきつけてながしていく。
- 4 最後をしぼってできあがり。



春～秋

オオバコのひっぱり相撲

花の茎を一人一本ずつ持ってお互い交差するように絡めます。力を入れて引っ張り合って、茎が切れた方が負け。



秋 どんぐりコマ

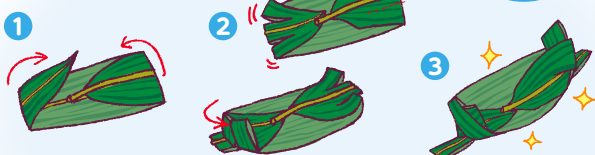
きり等でどんぐりの底に穴をあけ、つまようじをさしてできあがり。つまようじを適当な長さに切ってください。



キリで穴をあけるのはお家の人にやらせてもらおう。

夏 ササ舟

山や川に生えているササの葉っぱを使って遊びます!



- 1 笹の葉を1枚採り、葉の表を下にして葉の基部と先端を折り曲げます。
- 2 折り曲げた所を、同じ幅に3つに割き、左右どちらかの葉と葉の隙間に差し込みます。
- 3 反対側も同様にして完成です。



冬 松ぼっくりのクリスマスツリー

松ぼっくりに絵の具で色を塗ったり、ビーズなどを貼りつけて、クリスマスツリーにしてみよう!



※草花にアレルギーのある場合は、遊ばないようにしてください。
なお、森や林に入る際には、毒を持つ昆虫やトゲのある草花などには十分注意するようにしてください。

編集後記

自然遊びには、人が造り出したどんなモノにも勝る魅力があるように思います。そこには、本物に触れることによって得られる、五感を通した直接体験が存在するからではないでしょうか。中でも動植物の『命』に触れ、『命』と向き合う体験を重ねることは、自分が生きる意味、生命の尊さを知る為の大切な学びであると考えます。

「パパ・ママよんで!」編集委員 中根 朋代

